

1学年だより

令和3年9月9日(木)

夢の宅配便

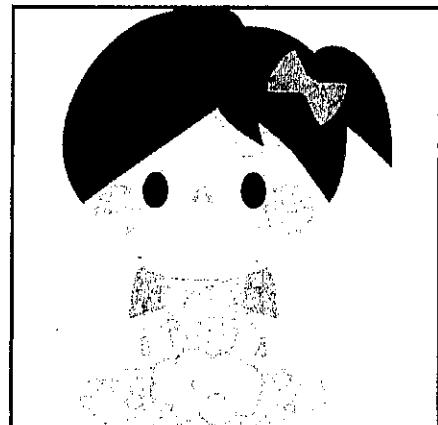
1年学年主任
水野 喜代治

新型コロナ感染拡大防止…集団感染予防

新型コロナウイルス感染拡大防止を進めるには、集団で同じような意識をもって取り組むことが大切です。一人がマスクをしていても、そこに集まる多くの人がマスクをしなければ、感染防止効果は期待できません。このように、新型コロナウイルスに対抗するためには、みんなが同じ歩調で行動することが求められます。

学校では、マスクを外す給食の時間が最もリスクが高まるとして、全校生徒に黙食をするように指導しています。300人近い生徒が活動している城山中学校で、昼食の時間は一切のおしゃべりをしない状況でシーンと静寂な空気の中、生徒は給食を食べています。とても素晴らしいと思います。給食の時間以外にも、意識をしてみんなで取り組んでほしいことをここで確認します。一つは、友達との物の貸し借りです。教科書や消しゴムなど基本的に他人の物は使用しないようにしましょう。いつだれが新型コロナウイルスに感染しているかわからない状況です。このような状況の中で、物の貸し借りは、貸す側の方も借りる側の方も気を遣うことになると思います。「ごめんね、教科書を貸して？」などと言われたら、「コロナ渦なので、貸すことはできません！」などとは言いにくいものです。ですから、借りる側の人が、貸してほしいと言わないことがマナーだと思います。皆さんは、友達との貸し借りに、気を配っていますか？相手の気持ちを考える優しさがコロナ対策には大切なのだと思います。また、授業と授業の合間の時間とかに、他の人の椅子に座ったり、他の人の机の上で作業をしたりしていませんか？これも、座られた人や机を使われた人は、「私の椅子や机を使わないで！」とは言いにくいものです。ですから、他の人の椅子に勝手に座らない、机を使わないということが大事だと思います。そんなちょっとした心遣いが新型コロナウイルスと闘うときに必要なことだと思います。

人との触れ合いが奪われて寂しいですが、思いやりや心の交流を大事にしていきたいですね。



雨が冷めたく感じます

昨日鳴りました

一匹の蝉は

じごで雨をどりして、おなか

心配になります

激しくはなげれど

断続的

降る雨

秋の気配を感じます

一步一歩

秋の色に染まつて

のです

